

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
公告方法	当社ホームページ http://www.nkkswitches.co.jp/において、電子公告いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・「配当金計算書」について  
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。  
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

## NKKスイッチズ株式会社

### ■お問い合わせ

〒213-8553 神奈川県川崎市高津区宇奈根715-1  
経理部：TEL.044 (813) 8026 FAX.044 (833) 5270

## 第62期中間報告書

平成26年4月1日 ▶ 平成26年9月30日

**NKKスイッチズ株式会社**

## 市況の回復基調が続き、業績は好調。 開発部門に積極的に資金を投入し、 ビジネスチャンスを広げてまいります。

代表取締役社長

大橋智成



### この半年間の産業用スイッチ業界の状況と、 業績の概況をお聞かせください。

上半期における日本経済は、政府や日銀の経済・金融政策が奏効し、企業収益や雇用環境の改善が見られましたが、一方で、消費税増税による負担増や、円安による原材料やガソリン価格の上昇から、依然として先行きには不安な状態が続いております。

当社の属する産業用スイッチ市場におきましては、前年度後半から見え始めたマーケットの改善が今年度も継続しており、一般社団法人日本電気制御機器工業会（NECA）によれば、2014年9月末時点での操作用スイッチの出荷総額は前年比105.4%と回復傾向を見せておりますが、北米での雇用環境や企業業績への期待感などはあるものの、為替が円安へ大幅に進んだことによる要因も大きいと考えております。

こうした中、当社グループは本年度より世界No.1の産業用スイッチメーカーになるというビジョンを達成するため、新たな中期経営計画「Accomplish100」をスタートさせました。この骨子は、今後さらにグローバル化・ボーダーレス化が加速される中、「世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番に選ばれるスイッチサプライヤー」となるべく、真のグローバル企業を構築することにあります。北米市場からさらに世界に視野を広げ、当社グループの販売体制の中核であるローカルディストリビューター、グローバルディストリビューター、カタログディストリビューターの販売網を拡大

し、また世界に広がるインターネットをフルに活用して販売の拡大に努めました。また、ものづくりメーカーとして、研究力・開発力・品質力の向上に努め、お客様に最も信頼されるグローバルカンパニーになるように努力してまいりました。

次に地域別の概況ですが、日本市場におきましては企業の設備投資需要の回復が追い風となって既存取引先からの受注が増加したほか、新規取引先からも受注を数多く獲得したことから堅調に推移し、外部顧客向売上高は前年同期比で10.7%増となりました。また北米市場及び中国市場での売上高も、共に外部顧客向売上高は前年同期比で20%以上増となり、半期としてはともに過去最高額を記録しました。

以上のことから、2015年3月期上半期における売上高は40億8千9百万円（前年同期比14.6%増）となり、経常利益は為替レートが大幅に円安に進んだこともあり、4億5千2百万円（同38.1%増）となりました。当上期は大型案件こそなかったものの、回復基調の市況に業績が大幅に押し上げられたと考えております。

### 新中期経営計画「Accomplish100」の 滑り出しはいかがでしょうか。

現時点では、きわめて順調にきております。これまで厳しい事業環境が続いて落ちていた小ロットの商品を着実に拾っていった積み重ねが業績に結びついており、ヨーロッパ市場を除くすべての市場で売上高が前年同期比でプラスの結

果となりました。また、当社の技術を結集したIS（多機能操作スイッチ）の売上高は前年同期比17%増、タッチパネルも同23%増と好調だったものの、限られた資源の中でヒト・モノ・カネを投資して積極的にアプローチした市場では、まだまだ期待したレベルには届いておらず、市場の景気が上向いたことで結果は現れているものの、達成感はありませんというのが本音です。

現状では、リーマンショックのように市況の風向きが一気に変わって業績が大きく落ち込む可能性は少ないと思っておりますが、夏場以降、受注のペースがややスローダウンしており、緊張を緩めることはできません。下期は結果に結びつく行動を取ることをテーマに、さらに営業努力を続けてまいります。

### 生産体制を再構築するとのことですが、 具体的な内容をお聞かせください。

当社グループは現在、主に日本で2カ所、中国で1カ所の工場でスイッチを生産しておりますが、政変や自然災害へのリスク対応として、中国の他のアジア地域に新たな海外工場を稼働させたいと考えております。また、産業機械向けタッチパネルの需要が伸びていることから、いわき工場（福島県いわき市）のクリーンルームを拡張してタッチパネル専用工場とし、来年初頭から本格的に増産を開始する予定です。

### 開発部門に対する投資については、 どのような計画をお考えですか。

産業用スイッチ市場における存在価値を高め、メーカーとしての役割を果たすためには、品質と技術を極めるとともにスピード化の必要があります。幸いにして、当社グループの財務体質は万全であり、開発・研究部門に積極的に投資し品質の確立された商品をタイムリーに作るができる環境を整えることで、競合他社を引き離したいと考えております。

本年11月には、3Dプリンタ光造形機を最新鋭のものにリリースいたしました。今回の3Dプリンタ光造形機は、作製できる立体物の精度・強度が従来に比べて大幅に向上しております。当社のスイッチにはモールド部品を多用しておりますが、モールド部品を作製するためには金型が必ず必要となります。しかしながらこの金型製作には多くの時間と費用がかかっており、修正を繰り返すようなことがあれば、それはビジネスチャンスを逃すことにつながりかねません。3D CADで作図した設計データを3Dプリンタ光造形機に入れることで短時間でサンプルを製作することができることから、何度も繰り返して試作を確認することができます。現物を直接見ながら開発することで新たな発想を生む効果も期待できますし、修正が付きものだった本型製作も失敗を減らし、時間とコストも圧縮することにより、タイムリーに製品を上市することができるようになります。この他にも、最新鋭の開発サポートツールを順次導入していく予定です。

世の中のニーズが多様化し、ますますスピードアップしています。その中でメーカーとしてユーザーニーズに応える商品をタイムリーに市場へ投入することで、ビジネスチャンスを広げてまいります。

### 最後に、株主様へのメッセージをお願いします。

当社グループは2014年4月1日より、今後さらに進展するグローバル化、ボーダーレス化に対応し、世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番選ばれるスイッチサプライヤーになるため商号を「NKKスイッチズ株式会社」に変更し、併せてグループの名称を「NKK SWITCHES」に統一するとともに、新中期経営計画「Accomplish100」を打ち出し、真のグローバル企業として今後とも成長していく所存です。

株主の皆様には、なにとぞこれまでと変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 展示会

NKKスイッチズは総合展示会に加えて特化した業界に向けても企業・製品情報を発信し続けています。



## MEDTEC展

4月には、政府が成長戦略分野に掲げ、政策的な支援も進めているため製品開発が活発になった医療機器業界で、出展社・来場者ともに前年度を大きく上回ったMEDTEC展に出展し、より技術力の高い製品が求められている分野への更なる製品訴求を行いました。



## 電設工業展

5月には、インテックス大阪で開催された電設工業展（JECA FAIR）で、経済・産業活動や国民生活を支える重要なライフラインである電気設備に向けたスイッチを展示しました。大阪という土地柄や絞り込まれた業界という事もあって、多くの来場者と内容の濃いコミュニケーションが取れました。

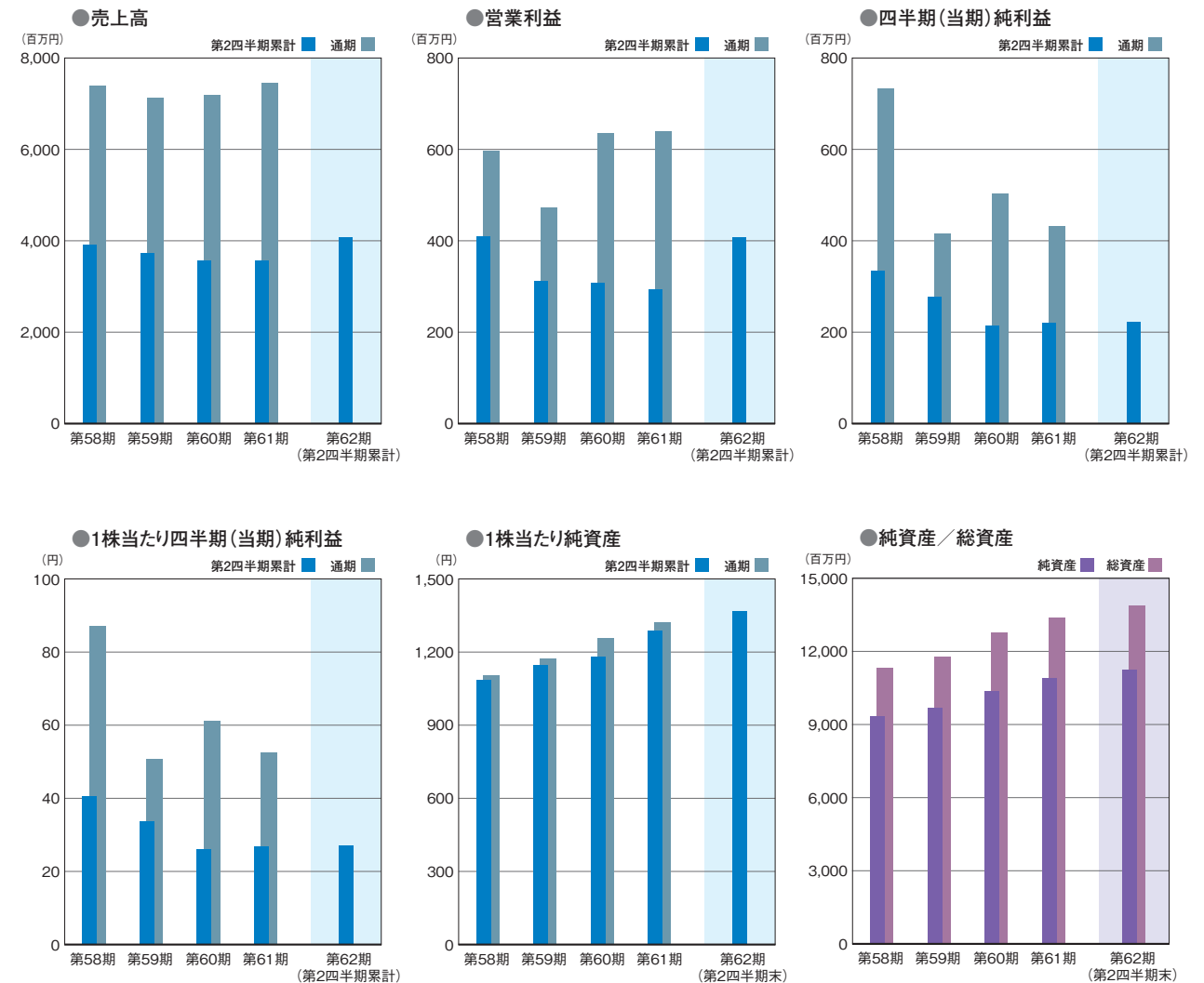


## IBC展

世界3大放送機器展のひとつであるIBCに今年も出展しました。放送機器業界のニーズに合わせた製品を展示し、世界の潜在ユーザーに製品を直に操作していただく機会を用意しました。会場でいただいた多くの意見は次の製品開発への重要なヒントがあると理解しております。

## デモンストレーション機器

60周年記念の新製品であるフルスクリーンカラーISは、早くも各業界で話題になっております。額縁を感じさせないフルスクリーンにより、インパクトのある表現が可能となりました。また複数個でひとつの画面を形成し、自由自在な大きさ、レイアウトが可能となりましたので、まさに「押す」スクリーンを体験できます。デモンストレーション機器は、製品性能を感じていただける大変有効な機器で、各種展示会や営業訪問の場で活躍しております。



## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結会計期末 (平成26年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	10,481,887	10,003,716
固定資産	3,390,063	3,350,672
有形固定資産	1,426,909	1,443,537
無形固定資産	536,359	603,610
投資その他の資産	1,426,794	1,303,524
資産合計	13,871,950	13,354,388
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,082,951	1,962,345
固定負債	535,595	508,841
負債合計	2,618,547	2,471,186
<b>純資産の部</b>		
株主資本	11,253,403	10,883,202
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,316,960	9,134,361
自己株式	△ 160,004	△ 159,491
その他の包括利益累計額	311,343	123,227
その他有価証券評価差額金	315,983	236,602
為替換算調整勘定	△ 4,639	△ 113,375
純資産合計	11,253,403	10,883,202
負債純資産合計	13,871,950	13,354,388

## ■ 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売上高	4,089,310	3,568,525
売上原価	2,286,476	2,051,747
売上総利益	1,802,833	1,516,778
販売費及び一般管理費	1,394,480	1,222,631
営業利益	408,353	294,146
営業外収益	58,398	45,987
営業外費用	14,346	12,621
経常利益	452,405	327,513
特別損失	871	6,843
税金等調整前当期純利益	451,533	320,669
法人税、住民税及び事業税	253,086	112,080
法人税等調整額	△ 25,318	△ 12,724
少数株主損益調整前四半期純利益	223,765	221,313
四半期純利益	223,765	221,313

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	307,967	87,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 211,510	△ 201,434
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 41,627	△ 57,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	67,576	31,579
現金及び現金同等物の増減額	122,406	△ 139,976
現金及び現金同等物の期首残高	5,960,142	5,826,020
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,082,548	5,686,043

## ■ 会社概要

商号	NKKスイッチズ株式会社 (NKK SWITCHES CO., LTD.)
創業	昭和26年4月1日
設立	昭和28年12月11日
資本金	951,799千円
本社事務所	〒213-8553 神奈川県川崎市高津区宇奈根715-1
事業所	名古屋営業所 大阪営業所 福岡営業所
主な事業内容	産業用各種スイッチの製造・販売
連結子会社	NKKスイッチズ パイオニクス株式会社 NKK Switches of America, Inc. NKK Switches Hong Kong Co., Ltd. NKK Switches China Co., Ltd.
ホームページ	<a href="http://www.nkkswitches.co.jp/">http://www.nkkswitches.co.jp/</a>
上場取引所	東京証券取引所 (JASDAQ)

## ■ 取締役および監査役

代表取締役社長	大橋 智成
常務取締役	市川 忠夫
取締役	青木 明裕
取締役	大橋 宏成
取締役	塚 正 勉
取締役	大貫 一 光
常勤監査役	中村 正
監査役	佐藤 悦雄
監査役	片山 隆之

## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数	8,425,200株
株主数	684名

## ■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ビッグブリッチ	1,320	16.03
株式会社三井住友銀行	410	4.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	378	4.59
株式会社三菱東京UFJ銀行	348	4.22
大橋 宏成	293	3.55
大橋 尚子	280	3.40
太陽生命保険株式会社	225	2.74
大橋 千津子	201	2.44
大橋 智成	192	2.34
富岡 友子	186	2.26

(注) 1. 当社は、自己株式を192千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ■ 所有者別持株比率

